



平成30年度 市民説明会のご案内

二酸化炭素増大による地球温暖化、石油や石炭などのエネルギー資源の枯渇が問題になっています。これらを解決するためには、自然エネルギーの利用を拡大するだけでなく、安全な新しい基盤エネルギーを開発することが求められています。

核融合科学研究所は、大学共同利用機関という国立大学の仲間です。海中にほぼ無尽蔵に含まれる資源を利用した核融合発電の実現をめざして、世界最先端の研究を進めるとともに、未来を担う学生の教育を行っています。

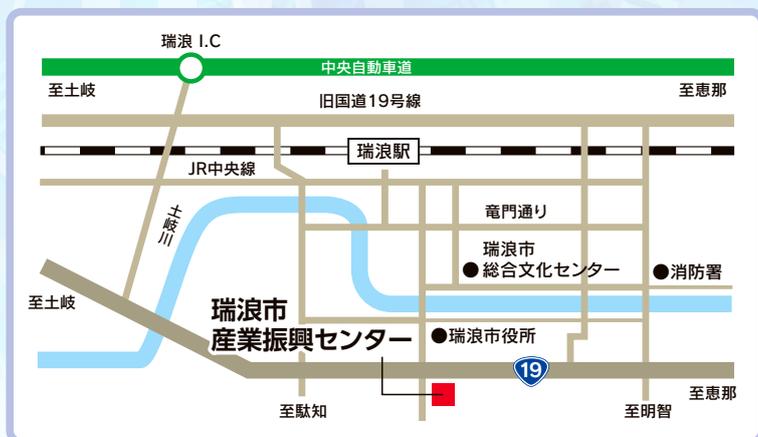
研究所では、核融合発電をできるかぎり早く実現するため、大型ヘリカル装置(LHD)において、プラズマ性能を上げる重水素ガスを用いた実験(重水素実験)を昨年3月7日から開始いたしました。説明会では、重水素実験の安全性について説明し、最新の研究成果を紹介いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

核融合研究の進展と 大型ヘリカル装置(LHD)の 研究成果

市民説明会日程

瑞浪市

申込・参加費 不要



8/7 火
瑞浪市産業振興センター
〈大会議室〉 瑞浪市上平町5-5-1

講演会 19:00~19:30

プラズマを使ってできること

説明会 19:30~20:30

核融合研究の進展と
大型ヘリカル装置(LHD)の研究成果



<http://www.nifs.ac.jp/>

主催 大学共同利用機関法人
自然科学研究機構

核融合科学研究所

お問い合わせ

核融合科学研究所 対外協力室
TEL 0572-58-2222 e-mail setsumeikai@nifs.ac.jp

施設見学も随時受け付けています。施設見学のご案内 >>> <http://www.nifs.ac.jp/kengaku/>